

11月17日は「世界早産児デー(World Prematurity Day)」

紫色のユニフォームやライトアップ、成長を感じる 絵画展で、
早産のお子さんご家族にエール！

11月17日『世界早産児デー』は、早く生まれた赤ちゃんたちとそのご家族が抱える課題や負担に対する意識を高めることを目的に制定されました。早産児の母親がドイツで立ち上げたヨーロッパNICU 家族会(EFCNI)により、2008年に始めたキャンペーンがグローバルなムーブメントとして広がり、後に世界保健機関(WHO)、ユニセフ、セーブ・ザ・チルドレン、国際新生児看護学会など国際的な組織や団体、企業が賛同。日本からは新生児臨床研究ネットワーク、日本NICU 家族会機構(JOIN)、日本新生児看護学会が協賛し、早産や早産児についてのさまざまな啓発活動が行われています。

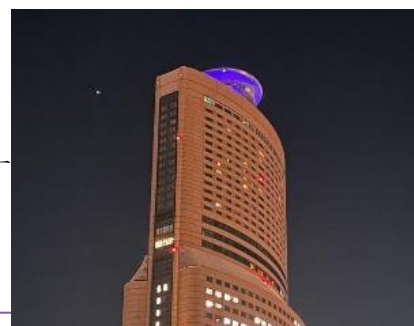
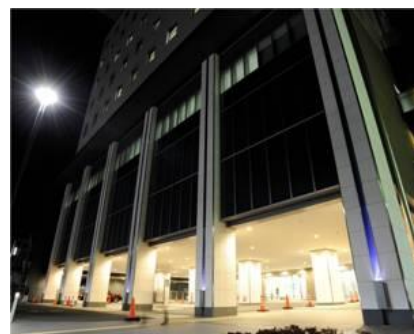
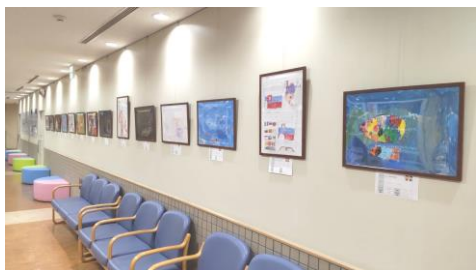
当院でも、新生児集中治療室・回復室(NICU・GCU)、産科病棟の医師・看護師らがシンボルカラー**紫色**のユニフォームを揃えて着用したり、入院中の赤ちゃんご家族の写真や応援メッセージなども展示してこの活動を盛り上げます。病院玄関も**紫色**にライトアップします。そして、これらの啓発活動にご賛同いただいたアクティビティ活性化委員会様のご厚意で、昨年に引き続き「アクタワー」や「浜松城」もライトアップされます。

◆ **企画**

・「絵で成長を感じる」絵画展(11月1日から実施中)

早産児で出生し聖隷浜松病院を退院したお子さんを対象に募集した絵画展です。応募いただいた14点の絵を院内外来エリアに展示しています。テーマも自由に描いたさまざまな絵から成長のあかしを感じることができます。(病院ブログで紹介：<https://www.seirei.or.jp/hamamatsu/blog/20231102/>)

・医師・看護師らが**紫色のユニフォームやワッペン**を身に付けて業務(11月13日(月)から17日(金))



◆ **ライトアップ**

【病院玄関】 日時：11月15日(水)～19日(日)

【アクタワー、浜松城】 日時：11月17日(金) 17時30分～22時(予定)

※アクタワーのみ雨天中止 ※浜松市小児周産期医療従事者有志が主催です
 参考サイト)ATOM メディカルHP : はじめてのNICU 世界早産児デーについて

<https://www.nicu.jp/wpd/>

* 当院は、1977年5月に日本で初めて人工呼吸器や血液ガス分析器などを装備した新生児専用救急車を配備しました。毎年250件以上出動し県西部で発生した新生児症例に対応しています。



是非、貴社にてご紹介いただければ幸いに存じます。貴紙で取り上げて頂けるようでしたら、

予め下記連絡先までご一報いただけましたら幸いです。よろしくお願いたします。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 太田、北岡 TEL053-474-2753・FAX053-474-2763